

高等学校の新校名について(案)

高校教育課

1 新校名(仮称)を定める理由

「大町高等学校と大町北高等学校の再編統合」に係る実施計画に基づく新たな高等学校の設置に伴い、同校の開校準備を進めるにあたり、新校名(仮称)を定める必要があるため。

2 新校名(仮称)について

大町高等学校
大町北高等学校

統合 →

おおまち がくよう こうとうがっこう
大町岳陽高等学校 (仮称)

3 今後のスケジュール(予定)

- ・平成27年11月県議会定例会に高等学校設置条例の改正案を上程
- ・平成28年4月1日施行

【参考】 新校名(仮称)の選定理由等

大町岳陽高等学校

地域に根ざした学校にふさわしい校名とするため、「大町」を用いた。

さらに、「岳陽」の「岳」の文字は、「けわしい山、山の頂」を表し、読み方は「学」に通じ、大町の地域性を表すとともに高位を目指す意味を含み、原石から磨きをかけて育てゆく生徒の姿をイメージすることができる。

一方、「陽」の文字は、「日が昇ること」「積極的・能動的な動き」を表し、新校に学ぶ生徒たちの伸びゆく姿をイメージすることができる。

大町にある2つの高校が統合し、その高校に通う生徒たちが、アルプスに抱かれた自然環境のもとで、互いに切磋琢磨しながら日が昇るごとく育てほしいという願いを込めて命名した。